

言語学講演会のお知らせ

講師

宇野良子

(東京農工大学大学院工学研究院言語文化科学部門)

日時 11月9日(木) 午後2時～午後4時
場所 第1エリア 人社棟 A101会議室
題目 理由節の時制・モダリティの分析から考える複文
の意味と形の相関

数ある言語理論の中で、言語能力を人間の認知能力と不可分とする立場に立つ理論に認知言語学があります。本講演は、認知言語学的分析の鍵概念である主観性や視点を用いて、日本語の理由節（「ので」・「から」）における時制とモダリティに関する現象を分析し、それによって複文の意味と形の相関関係がどのようなになっているのかを解明することを目的とします。多数の方のご来聴を歓迎します。

本講演会は、科研費基盤研究（C）「日英語ならびに西欧諸語における時制とその関連領域に関する発展的研究」（課題番号：17K02804）による。

問い合わせ先：和田尚明（wada.naoaki.gb@u.tsukuba.ac.jp）